

# ハンドボール競技

日 時 平成28年7月2日(土) 9:00  
3日(日) 9:00  
会 場 湯沢市総合体育館

## 競 技 役 員

総務委員長	駒木根 隆士						
委員	野池 基義	松田 英昭	大友 渉平				
競技委員長	田辺 英一郎						
委員	森 義則						
審判長	山本 力						
副審判長	高階 和也						
T D	高山 重雄	菅野 肇	半田 忠	佐藤 文男			
審判員	森 義則	古関 直哉	荻田 圭	下嶋 毅	東海林 智		
	小松 大	小松 悦郎					
医務員	村山 智子						
競技補助員	湯沢高校ハンドボール部員	羽後高校ハンドボール部員					

## 競 技 要 項

1. 競技人員 監督1名, 他チーム役員3名, 選手16名以内, 計20名以内
2. 競技規則 (1) 平成28年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則による。  
(2) 使用球は日本ハンドボール協会検定球(3号球)とする。
3. 競技方法 (1) 6チームをA(3チーム), B(3チーム)の2つのブロックに分け, リーグ戦を行う。前年度優勝校および準優勝校のチームをシードし, 優勝校をAブロックのAに, 準優勝校をBブロックのDに振り分ける。各ブロックの上位2チームで決勝トーナメント戦を行う。その組み合わせは次のとおりとし, 3位決定戦は行わない。  
Aブロック1位とBブロック2位  
Bブロック1位とAブロック2位  
(2) 試合時間は25分ハーフとする。(25-10-25)  
正規の試合時間終了時に同点の場合, リーグ戦においては引き分けとする。  
決勝トーナメント準決勝においては7mスローコンテストにより決定する。  
決勝戦においては正規の第2延長戦まで行い, それでも決しない場合は7mスローコンテストにより決定する。  
(3) リーグ戦における順位は次の順位に従って決定する。  
[ア] 勝ち=2, 引き分け=1, 負け=0とし, 点数の多いチームを上位とする。  
[イ] 2チーム同点の場合は相互の試合で勝ったチームを上位とする。  
[ウ] 3チームが同点の場合は,  
①総得点と総失点の差の多い方を上位とする。  
②総得点の多い方を上位とする。  
③当該チームで7mスローコンテストにより決定する。
4. その他 (1) ユニホームはコートプレイヤー2色, ゴールキーパー2色, 合わせて4色のものを用意する。  
(2) ゴールキーパーとして出場するプレイヤーは両チームのコートプレイヤー, 相手チームのゴールキーパーと明確に区別できる色のユニホームを着用しなければならない。  
(3) チーム責任者はベンチマークAを, 他はB, C, Dを付けること。  
(4) パワーパンツおよびサポータを着用する場合, 色はチームで統一していればよい。

- (5) 両面テープの使用を認める。松やにおよびスプレーの使用を禁ずる。
- (6) 出場チーム数の変更や競技会場の制約等により競技方法の変更が必要となった場合は、協議の上決定するものとする。
- (7) 競技進行の詳細は代表者会議において確認および決定するものとする。